

# 第29回日本医療薬学会年会

## 日本薬科機器協会 ワークショップ/新技術・新製品セミナー プログラム

会場: マリンメッセ福岡(展示会場内 ワークショップ会場1、2)

YWS=ワークショップ

YS =新技術・新製品セミナー

### 【ワークショップ会場1】

| 開催日            | 開催時間            | 発表タイトルと内容                                                                                                                                                                                                                                                                    | 会社名                              |
|----------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 11月2日<br>(土)   | 10:00～<br>11:30 | YWS-1-1 薬効および副作用の確認を可能にする薬学シミュレーション教育<br><br>医薬品の適正使用および医療安全を確保するには、チーム医療において薬剤師による患者の服薬後のフォローが重要である。そのためには、バイタルサインの確認やフィジカルアセスメントのスキルが求められる。本ワークショップでは「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に記載されている代表的8疾患について、患者背景や処方せんを示しながら薬物投与前後による病態変化、薬効および副作用の確認のシミュレーションを行う予定である。                       | 九州保健福祉大学薬学部<br>レールダルメディカルジャパン(株) |
|                | 13:30～<br>15:30 | YWS-2 病棟薬剤師が介入を検討すべき肝機能の基準をシステムで管理する<br><br>病棟薬剤師の薬物療法への参画が多領域へと拡大していくなか、検査値を用いて処方内容を再検討すべく要モニタリング患者を抽出する作業の複雑さと負担が増している。本ワークショップでは肝機能にフォーカスし、肝疾患の検査値における考え方を専門医から受講したうえで、薬剤師がシステムを用いて要モニタリング患者をいかに抜けなく効率よく抽出するかの体験と医師によるフィードバックの場を提供する。さらに東北大学病院における同システム運用の先行事例も合わせて紹介したい。 |                                  |
| 11月3日<br>(日)   | 10:00～<br>11:30 | YWS-1-2 薬効および副作用の確認を可能にする薬学シミュレーション教育<br><br>医薬品の適正使用および医療安全を確保するには、チーム医療において薬剤師による患者の服薬後のフォローが重要である。そのためには、バイタルサインの確認やフィジカルアセスメントのスキルが求められる。本ワークショップでは「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に記載されている代表的8疾患について、患者背景や処方せんを示しながら薬物投与前後による病態変化、薬効および副作用の確認のシミュレーションを行う予定である。                       | 九州保健福祉大学薬学部<br>レールダルメディカルジャパン(株) |
|                | 13:30～<br>13:50 | YS-1 自公転ミキサーによる錠剤破碎・散剤混合・顆粒化・コーティング<br><br>錠剤破碎・粉末混合・顆粒化・コーティング(糖衣)を行うことにより小児等でも「飲める」調剤を可能とする卓上ミキサーの発表。                                                                                                                                                                      |                                  |
| 11月4日<br>(月・祝) | 10:00～<br>11:30 | YWS-1-3 薬効および副作用の確認を可能にする薬学シミュレーション教育<br><br>医薬品の適正使用および医療安全を確保するには、チーム医療において薬剤師による患者の服薬後のフォローが重要である。そのためには、バイタルサインの確認やフィジカルアセスメントのスキルが求められる。本ワークショップでは「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に記載されている代表的8疾患について、患者背景や処方せんを示しながら薬物投与前後による病態変化、薬効および副作用の確認のシミュレーションを行う予定である。                       | 九州保健福祉大学薬学部<br>レールダルメディカルジャパン(株) |

次ページへ→

YWS＝ワークショップ

YS ＝新技術・新製品セミナー

## 【ワークショップ会場2】

| 開催日            | 開催時間            | 発表タイトルと内容                                                                                                                                                                                                                                                |                                   | 会社名                     |
|----------------|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------|
| 11月2日<br>(土)   | 09:30～<br>09:50 | YS-2-1                                                                                                                                                                                                                                                   | 医療分野向け高速液体クロマトグラフ TDMASTER® のご紹介  | (株)日立ハイテクサイエンス          |
|                |                 | 通常のHPLC分析では、最適化した分析手順の確立が必要なため、オペレーターには専門知識や経験が求められます。また、正しい測定結果を得るためには、日常的な性能確認やメンテナンスを行う必要があります。しかしながら、医療現場では、これらの業務に対応できるオペレーターや時間の確保が厳しく、HPLCの導入が難しい状況にあります。「TDMASTER®」は、そのような現場ニーズから開発されたシステムで、測定の準備から測定、解析、レポートまでを、専用ソフトウェア上から、ルーチン操作として行うことができます。 |                                   |                         |
|                | 10:00～<br>11:30 | YWS-3-1                                                                                                                                                                                                                                                  | 血中薬物濃度を測定するための前処理から測定システムまでの分析フロー | (株)日立ハイテクサイエンス          |
|                |                 | 本ワークショップでは、疑似試料を用いて血中薬物濃度を測定するための前処理方法を体験していただきます。実際の分析フローを体験していただくことで、測定の迅速さと簡便さを実感いただけるよう準備致します。合わせて、この度発売を開始した医療分野向け高速液体クロマトグラフ TDMASTER®も展示しております。この機会にぜひご参加ください。                                                                                    |                                   |                         |
|                | 13:30～<br>15:30 | YWS-4                                                                                                                                                                                                                                                    | 無菌調製支援システムによる業務効率化とトレーサビリティ管理     | 名古屋大学病院薬剤部<br>三田理化工業(株) |
|                |                 | 調製手技を事前に説明させていただき、模擬薬を使用し、注射薬混注ナビゲーションシステムを用いて、TPNや抗がん剤の混合調製監査、特定生物由来製品のロット管理、小児、新生児で用いる薬剤の微量投与の監査を実習体験していただきます。                                                                                                                                         |                                   |                         |
| 11月3日<br>(日)   | 09:30～<br>09:50 | YS-2-2                                                                                                                                                                                                                                                   | 医療分野向け高速液体クロマトグラフ TDMASTER® のご紹介  | (株)日立ハイテクサイエンス          |
|                |                 | 通常のHPLC分析では、最適化した分析手順の確立が必要なため、オペレーターには専門知識や経験が求められます。また、正しい測定結果を得るためには、日常的な性能確認やメンテナンスを行う必要があります。しかしながら、医療現場では、これらの業務に対応できるオペレーターや時間の確保が厳しく、HPLCの導入が難しい状況にあります。「TDMASTER®」は、そのような現場ニーズから開発されたシステムで、測定の準備から測定、解析、レポートまでを、専用ソフトウェア上から、ルーチン操作として行うことができます。 |                                   |                         |
|                | 13:30～<br>15:00 | YWS-3-2                                                                                                                                                                                                                                                  | 血中薬物濃度を測定するための前処理から測定システムまでの分析フロー | (株)日立ハイテクサイエンス          |
|                |                 | 本ワークショップでは、疑似試料を用いて血中薬物濃度を測定するための前処理方法を体験していただきます。実際の分析フローを体験していただくことで、測定の迅速さと簡便さを実感いただけるよう準備致します。合わせて、この度発売を開始した医療分野向け高速液体クロマトグラフ TDMASTER®も展示しております。この機会にぜひご参加ください。                                                                                    |                                   |                         |
| 11月4日<br>(月・祝) | 09:30～<br>09:50 | YS-2-3                                                                                                                                                                                                                                                   | 医療分野向け高速液体クロマトグラフ TDMASTER® のご紹介  | (株)日立ハイテクサイエンス          |
|                |                 | 通常のHPLC分析では、最適化した分析手順の確立が必要なため、オペレーターには専門知識や経験が求められます。また、正しい測定結果を得るためには、日常的な性能確認やメンテナンスを行う必要があります。しかしながら、医療現場では、これらの業務に対応できるオペレーターや時間の確保が厳しく、HPLCの導入が難しい状況にあります。「TDMASTER®」は、そのような現場ニーズから開発されたシステムで、測定の準備から測定、解析、レポートまでを、専用ソフトウェア上から、ルーチン操作として行うことができます。 |                                   |                         |
|                | 10:00～<br>11:30 | YWS-3-3                                                                                                                                                                                                                                                  | 血中薬物濃度を測定するための前処理から測定システムまでの分析フロー | (株)日立ハイテクサイエンス          |
|                |                 | 本ワークショップでは、疑似試料を用いて血中薬物濃度を測定するための前処理方法を体験していただきます。実際の分析フローを体験していただくことで、測定の迅速さと簡便さを実感いただけるよう準備致します。合わせて、この度発売を開始した医療分野向け高速液体クロマトグラフ TDMASTER®も展示しております。この機会にぜひご参加ください。                                                                                    |                                   |                         |